

市民の 広場 Citizen's Plaza



＊をろう！
農業知

今回は、田原市にとって切っても切れない関係にある「農産物」を活用し、社会参画や身近な生活環境の改善に取り組んでいる「農村輝きネット・あつみ」の皆さんを紹介します。

市内農家の女性によって構成されている「農村輝きネット・あつみ」。現在のメンバーは75名で、昭和40年の設立以来、さまざまな活動を続けてきました。

その中でも、渥美農業高校の生徒たちに、地域の特産物を使う料理や地元で伝わる郷土料理の調理指導を始めたのは平成3年のこと。現在では成章高校の生徒たちにも教えています。

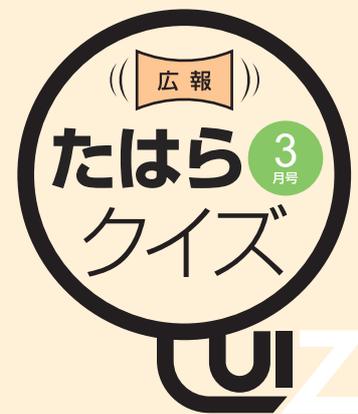


高校生たちに郷土料理の作り方を指導

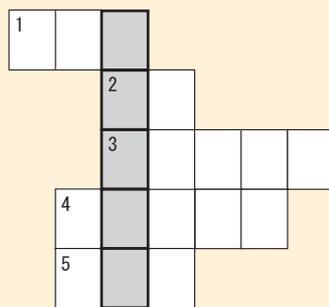
料理の作り方はもちろん、農業に関する知識などもあわせて説明する皆さんの講師ぶりに、高校生の反応も上々。「農業や農家の生活は季節と深い関係にあることが理解できた」という生徒も見受けられるようになるなど、農業への理解者を順調に増やしています。

このような活動が認められた「農村輝きネット・あつみ」の皆さん。1月28日、名古屋市で行われた、あいち農業フェスティバルで、愛知県知事から「食と緑の表彰」を受けました。

今後も田原市民とは切り離せない「農業」を普及し、盛り上げてくれることでしょう。



1から5までの問題を解いてマス
を埋めましょう。太枠の部分を上から順番に並べると答えです。今月の
広報をよく読むとわかるよ。



- 1 障害者自立支援法の施行により、障害保健 サービスがいつそう充実されます。
- 2 第52回文化財防火 を前に、堀切町の常光寺で、消火訓練が実施されました。
- 3 1月22日、設楽町の津具保育園児らと「菜の花」を行いました。

- 4 4月1日から、コメント手続（意見募集）制度がスタートします。
- 5 歯を失う原因は、と歯周病（歯槽膿漏）です。8020運動に向けて、歯の健康づくりに取り組んでいきましょう。

応募方法 はがきに、クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号と、広報たはらへのご意見・ご要望などを必ず記入して、広報たはらへお送りください。正解者の中から抽選で10名の方に記念品を差し上げます。

締め切り 3月20日（月）必着

あて先 〒441-3492
（住所不要）田原市役所 広報たはら

【2月号の答え】ふくはうち
（応募総数54通中、正解44通 当選者の方のみ発送をもって発表に代えさせていただきます）

今月の納税

納税は
便利な
口座振替で

お申し込みは…
お近くの金融機関・郵便局または税務課へ
お問い合わせは…
税務課 23局3509
または 23局3510まで